

建築生産系国際ワークショップ(マレーシアワークショップ)

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2023年02月28日 ～2023年03月08日	マレーシア	トウク・アブドゥル・ラーマン 大学	・建築学科、建設工学専攻 ・学部4年生、学部3年生、修 士1年生、修士2年生、学部2 年生	(芝浦工業大学) 学生14名、学生バイト2名、 教員2名 (トウク・アブドゥル・ラーマ ン大学) 学生21名、教員1名	志手 一哉(建築学科)、蟹澤 宏剛(建築学科)

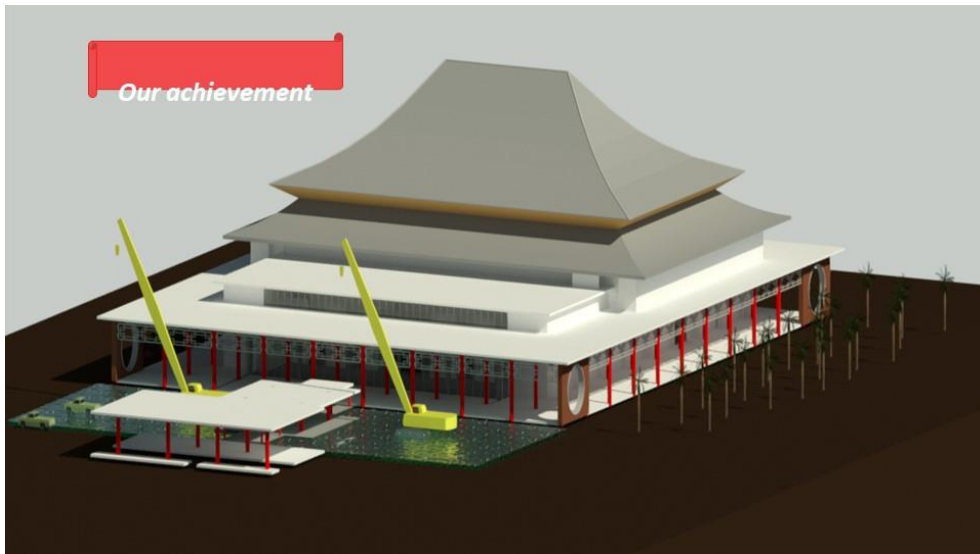


図1 成果物の例

マレーシア:トウク・アブドゥル・ラーマン大学(UTAR)にて、エンジニアリング&グリーンテクノロジー学部コンストラクションマネジメント学科と本学の建築学部および建築学専攻の学生が共同で、現地の建物をモデリングするBIMワークショップを実施した。モデリングの対象とした建物は、卒業式などのセレモニーを行うグランドホールである。ワークショップでは、一般図で読み取れない部分について対象建物を実測し、CDE(Common Data Environment)を用いた共同作業でモデルをつくり上げた。成果発表では施工状況のシミュレーションや精緻な動画をを用いたプレゼンテーションもあり、建築技術者におけるデジタル技術の素養を高めあうことができた。



図2 モデリング対象の建物



図3 ワークショップの様子

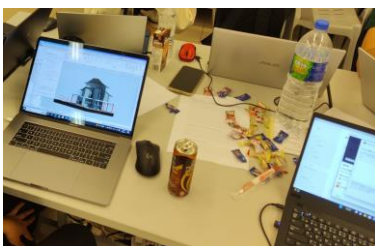


図4 ワークショップの様子



図5 成果発表の様子